

# 市民ネットワーク 市議会速報

2020年  
7月15日発行

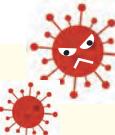
連絡先：さくら・市民ネットワーク  
電話：043-462-0618  
FAX：043-489-0797  
メール：news@sakura-siminnet.com

会派 市民ネットワーク  
川口えみ 松島こずえ 五十嵐ともみ



6月市議会（6/8～6/22）

## 新型コロナウイルスから命と暮らしを守る



### 今、市民生活は危機的です

コロナ感染症拡大の影響で、困窮する市民が激増しています。

制度利用実態	今年3月～5月	昨年3月～5月
緊急小口資金貸付	241件	20件
住宅確保給付金	40件	0件
生活保護相談	118件	111件

どれも前年同月より増加し、特に緊急小口は急増しています。

生活保護について、厚労省は早期に支給決定するよう通知を出しています。



5日程度で支給する自治体がある中で、佐倉市は相変わらず、2週間以上かかっています。私たちがかわった事例は1ヶ月近くかかり、早急な改善を求めていました。

### 遅すぎる！市の対応

県内の自治体では、4月下旬から独自支援を実施。一方佐倉市では事業所やひとり親家庭への独自支援などは6月になってようやく決まりましたが、給付は7月末～8月という遅さです。

国の特別定額給付金(10万円)も、県内の自治体が6月24日で軒並み80%以上支給という中で、佐倉市はわずか13%、千葉市に次ぎ、県内ワースト2位。困っている市民に素早く支給する姿勢が見えません。なぜこれほど遅れたか市に検証を求めていきます。

7月3日、市民ネットワークは新型コロナ感染症対策に関する10項目(水道基本料金無料、20～50%売上減少中小事業者の支援など)の要望書を市に提出しました。

### ついに住民監査請求が…

6月に、市民104名から住民監査請求が提出されました。その内容は、設計事務所の選定に疑惑があること、建設費が相場の倍近くであることなどです。8月11日までに市が回答する予定です。また、6月議会に新図書館建設中止を求める請願と陳情が提出されました。

今後、長期化が見込まれるコロナ禍で、新図書館を建てるなら、換気がしやすい地上、距離も確保できる広さ、さらには低価格で建てることが望されます。

過大な予算を伴う現計画は一時凍結し、コロナ対策に振り向けるべきです。



国から補助金が  
来るから大丈夫  
といふけれど…

補助金は3分の1弱  
ほとんどが市の支出です

## 図書館予算をコロナ対策に

### ◆ 膨れ上がる建設費

図書館建替え計画ができた当初は、地上3階建てで今の図書館より1.5～2倍の広さ、建設費は15億円の予定でした。それが今や地下図書館、広さは元のまま、建設費は37億5000万円と2倍以上に膨れ上がりました。予定地の市営駐車場は、秋祭りや金毘羅市、商店街・図書館・美術館利用に欠かせません。着工すれば2年間は駐車場が使えず、掘った土を運ぶ10トンダンプが3ヶ月間も、見通しの悪く狭い通学路を1日60往復する予定。これでは人の足が遠のき、新町商店街の活性化にはつながりません。

新図書館等複合施設本体	31億3221万円
その他	6億1752万円
総額	37億4973万円

国 補助金	28.4%
佐倉市 支出	71.6%

### 市民ネットワーク(五十嵐、川口、松島) 提出の意見書

いずれも不採択。  
詳細は裏面をお読みください。

賛成	コロナ禍による生活困窮者の住宅支援策の充実を求める意見書	福島原発から出る汚染水の海洋放出を見直すよう求める意見書
反対	ネット、共産党、稻田、オンブズ、玉城、高橋	ネット、共産党、稻田、オンブズ、玉城
反対	さくら会、公明党、自由民主さくら	さくら会、公明党、自由民主さくら、高橋

さくら会(中村、櫻井、石渡、平野、高木、爲田、敷根、岡野、密本、斎藤(明)) 公明党(岡村、久野、鍋田、押木)  
自由民主さくら(山本、徳永、石井、斎藤(寛)) 共産党(萩原、木崎) 市民オンブズマンひまわり会(藤崎、宇田)

## しわ寄せは子どもに…

3月からの小中学校一斉休校、分散登校を経て、6月15日からは給食も始まり、毎日授業があります。

### ●これが給食？!

佐倉市では給食再開後、コロナ対策として調理しないメニューを出していました。ある日のメニューは、牛乳・コッペパン(ジャム)・冷やっこでした。おいしい「自校式」給食のはずなのに、子どもはがっかり。これが8月末まで続くというので驚きました。保護者からは「栄養不足で熱中症で倒れる!」「市は自宅で補え」というが、ひとり親や共働き世帯では難しい」といった悲痛な声が上がっています。

市は一貫して感染症対策と言いますが、県内他市では通常に近い給食を再開しており、佐倉市だけなぜ?の気持ちが拭えません。「個包装の方が安心との声もある」と教育長。では、簡易給食について保護者にアンケートを取ってはどうかと提案しました。7月に入り、少しずつ調理を取り入れるなど、改善の兆しが見えています。

夏の対策として、調理室に冷風機を入れる予定です。コロナ禍でも工夫して、栄養のある給食を提供するよう、また、給食費無償化を求めていきます。



えっ、  
コッペパンと  
ジャム、牛乳に  
冷やっこ!?

日	曜日	6月 献立 こんだて	佐倉市立〇〇小学校
15	月	ぎゅうにゅう パン パンにつけるもの そのほか	コッペパン ツナマヨ ベース ちばの にんじんの日
16	火	ごとう パン	マーマレード& マーガリン かたねきチーズ ひとくちぶどうゼリー
17	水	ソフト フランス	キャラメル クリーム オレンジ
18	木	ミルク ロール	マーガリン はちみつレモンゼリー

### ●9月からはどうなるの?

授業時間を確保するため、夏休みを8月8日～23日と大幅に短縮します。この通知が出たのは6月8日。保護者からは遅すぎるという声が。近隣市では、5月22日に夏休みだけでなく、9月からの土曜登校や冬休みの予定まで公表しています。

佐倉市では9月からの対応策が全く示されておらず、子どもも保護者も不安です。改善を求めていきます。